

学校紹介  
新聞

# つくばみらい市立 伊奈小学校



INA ES

- ◆校長 大藤 正晴
- ◆児童数 225人
- ◆創立 2020年
- ◆住所 つくばみらい市谷井田2047

地域との交流

鳥追いで、地域の人と正月かざりを燃やす子どもたち=つくばみらい市下平柳（しもひらやなぎ）



## 健康や安全願い鳥追い



鳥追いという地域の行事に参加しています。竹を組んだやぐらに火を付けて、パチパチと音を立てて鳥を追い払うという意味で名前がついたそうです。

昔から、正月かざりを一緒に燃やして、おたき上げをすることで1年の厄を落とし、「1年の健康や安全」を願う行事だったそうです。

小貝川の河川敷で、やぐらを組み、火を付けます。その炭で、もちやすめ、ミカンなどを焼きます。

以前は、近所の人たちで集まって食べていましたが、最近では、人がだんだん増えてきて、マシュマロや焼きいもなど、さまざまな物を焼いて楽しんだり、けんちん汁もふるまわれたりするようになりました。

鳥追いを知ってもらい、地域の交流の場として大切にしていきたいです。（3年 小田嶋悠）



こんな学校です！



「スマイル・フラワープロジェクト」への参加を呼びかける児童たち

## 人とのつながりで笑顔

伊奈小学校は、2校が統合された創立5年目の学校です。緑豊かで、学区には間宮林蔵の記念館があります。私たちの学校は、みんなとつながる大きな活動が二つあります。



一つ目は「スマイル・フラワープロジェクト」です。児童委員会発案で、全児童が友達のすてきなところや友達の行動でうれしかったことをふせん紙に書き、優しさの花として掲示しています。通るたびに、み

んなと思いやりでつながっていることを感じ、笑顔になります。二つ目は、「あきまつり」です。PTAの方がポニーとのふれあいやドクターフィッシュ体験などの活動を用意してくれます。低学年にはふわふわドーム、高学年には射的が人気です。一日を通して、友達や地域の人とつながり、学校が笑顔いっぱいになります。

「つながる」ことで、相手のすてきなところに目が向いたり、感謝できたりする伊奈小学校を私は自慢に思います。（6年 大久保湊翔）

クリスマスパーティーの準備に取り組む児童たち



わくわく学校行事

## 祭りやパーティー実行



私たち4年生は、3年生のときに、みんなでお祭りやパーティーを計画し、夏と冬に実行してきました。

夏のお祭りでは、スイカわりや射的などのゲームブースを班で手作りしました。チョコバナナやりんごあめなどの景品も、紙ねん土で作りました。本当のお祭りの屋台みたいににぎやかで、みんな楽しそうでした。冬のパーティーでは、教室に大きなクリスマスツリーを作りました。また、クラスマークやクラスソング、ダンスもみんな考えて作りました。パーティーでおどった後、みんなで投げた紙ふぶきは、とても盛り上がりました。

話し合いや準備が大変だったけど、「大変なことほど、みんなと協力して乗り越えた後に、心にキラキラの宝物が残る」という合言葉で、がんばりました。私の心には、キラキラが残っています。（4年 海老原千花）

## 学校間交流



交流学习で発表する児童

## 大岬小と間宮林蔵学習



私たちが通う伊奈小学校は、歴史に名を残した人物にゆかりがあります。その人物とは、「間宮林蔵」です。間宮林蔵とは、間宮海峡を発見し、樺太が島であることを突き止めた人です。この間宮林蔵とつながりがある北海道稚内市立大岬小と交流学习をしました。

そこでは、間宮林蔵のことや茨城県、つくばみらい市の気候や名所、人口、市のキャラクターである「みらいりんぞうくん」の紹介、福岡せきのさくらのことなどを発表しました。大岬小学校のみなさんは、北海道の有名な食べ物、体育で雪遊びをすることや間宮林蔵のことを教えてくれました。その日の給食では、稚内市のホタテを使用したシチューが出ました。とてもおいしかったです。

間宮林蔵がいたから交流が実現できました。間宮林蔵のゆかりの地である伊奈小学校で学習できて、とてもうれしいです。（5年 中里優希）

次回は5月29日 常総市立石下小学校です